

岐阜県飛騨市 オーガニックビレッジ宣言



飛騨市長 都竹淳也

飛騨市は岐阜県の最北端に位置し、総面積の約93%を森林が占め、神通川水系の宮川、高原川とその支流に沿って集落と農地が点在する典型的な中山間地であり、古くから高低差や寒暖差を生かした高冷地野菜をはじめ水稻、畜産、果樹などの栽培が盛んな地域です。

また、近年は地球温暖化が原因とみられる記録的な猛暑や豪雨などが各地で甚大な被害をもたらし、農林水産業におけるリスクが今後さらに高まると予想されている中、国はこれまで以上に環境に配慮した農業の取組みを進めるため、持続可能な食料システムの構築に向けた「みどりの食料システム戦略」を策定しました。

飛騨市においては、これまで地域を支えてきた慣行農業も尊重し引き続き支援していくとともに、有機農業推進協議会を中心に環境保全型農業に取り組む生産者や市・県・関係機関と連携し、多様な担い手の確保・育成をはじめ、栽培技術の向上や省力化に向けた取組みのほか、市内保育園・小中学校の給食での有機農産物の活用や地域の理解醸成に向けた取組みを行い、環境負荷を低減した農業の振興を推進していきます。

こうしたことから、自然と調和した持続可能な農業の実現と、地域活性化を推進するため、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

2025年3月22日